

## 令和2年度 公立八鹿病院看護専門学校 学校評価結果の報告(公表)

本校は、「保健師助産師看護師法第11条」の看護師養成所の指定を受け、指定規則に則り、運営しています。「看護教育自己評価指針」に基づき、学校評価を平成26年から実施し、教育の質の向上をめざし、学校運営の改善に努めています。

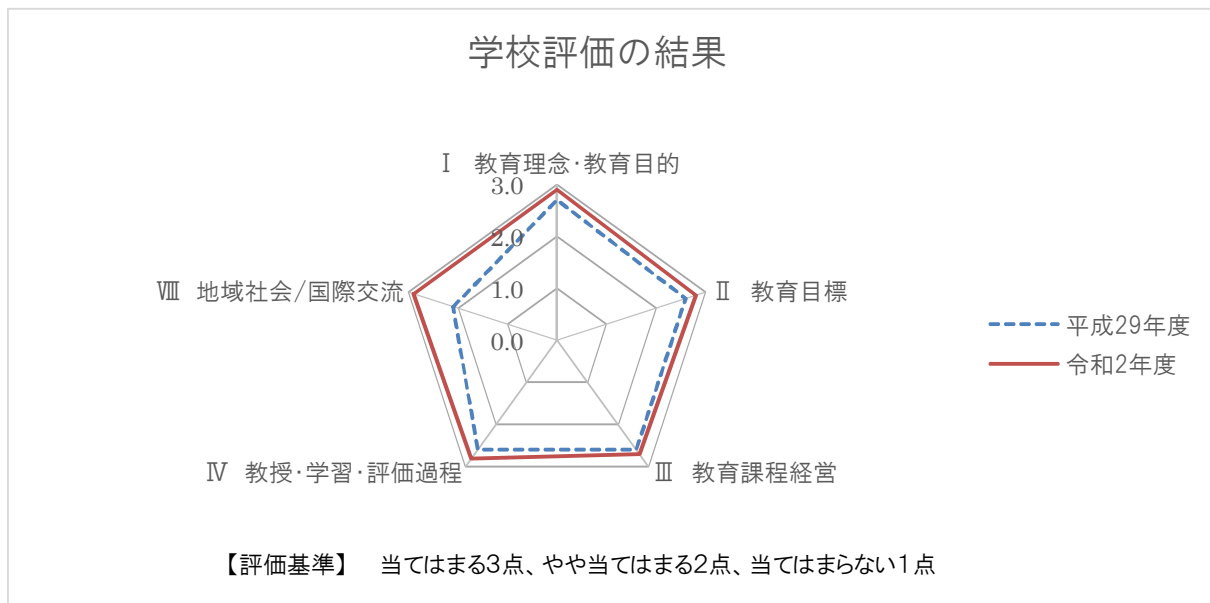
令和2年3月に学校関係者評価委員会を開催し、その結果から、令和2年度は以下の目標を掲げて取り組みました。

重点目標1. 教育活動のデータ化を目指し、内容を精選する

重点目標2. 業務の整備を行なう

重点目標3. 学校について地域社会に説明する

以下は、令和2年度の学校評価の結果です。重点目標に関連する項目についての評価を行いました。なお、令和2年度は新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響で、学校関係者評価委員会を実施できませんでしたので、自己評価結果のみ公表いたします。学校関係者評価委員の方々には、取組結果を報告しました。



評価項目	平成29年度	令和2年度	評価概要
I 教育理念・教育目的	2.7	2.9	社会の変化に対応し人々のニーズを満たし、質の高い看護師の養成に努め、看護師養成所の責任を果たしているかを評価しました。
II 教育目標	2.6	2.8	教育理念・教育目的と一貫性があり、卒業時の到達目標を明確にして教育内容を精選しているのかを評価しました。
III 教育課程経営	2.6	2.7	学生に効果的かつ質の高い教育を実践するために、教育課程が適切に運営されているのかを評価しました。

IV 教授・学習・ 評価過程	2.6	2.8	授業内容が教育目標と一貫性があるか、また教育内容が妥当なものか学生による授業評価や教員の自己評価が授業の改善につながっているかを評価しました。
VIII 地域社会	2.1	2.9	地域社会への貢献度について評価しました。

【今後の課題】

- ・学校評価項目の精選について、継続して検討に取り組みます。
- ・学校評価に客観的データを活用するための評価枠組みの明確化について、継続して検討に取り組みます。
- ・令和2年度に教務組織の再編を行い、業務内容の整備、意思決定システムの整備を行いました。今後はその評価を行い、学生の支援に活かせるように改善します。
- ・令和2年度に安全対策マニュアル作成に取り組みました。新型コロナウイルス感染症の問題もあり、感染予防についても充実するよう取り組みます。
- ・本校は地域包括ケアの最前線をいく地域に設立された看護師養成所であることを踏まえ、カリキュラム改正に反映させていきます。
- ・昨年度実施した卒業生の動向調査、教育目標に対する調査結果を活かすこと、講師会の充実を目指すなどし、教育課程評価を行ないます。